

2006年度生体情報研究室研究テーマ

活性

- ・ 脳内Hb(ヘモグロビン)濃度計測による追従反応課題時の生理的特徴評価
- ・ 活性状態の違いにおける脳内血中Hb濃度変化とパフォーマンスとの関係
- ・ 脳内ヘモグロビン濃度変化による注意状態の定量化
- ・ 外部刺激の有無によるバランス能力と副交感神経活動の関係性の導出

睡眠

- ・ 入眠移行期における生体情報を活用した睡眠深度推定法の構築
- ・ センシング手法の違いによる睡眠時体動の特徴抽出
- ・ 赤外線センサを用いた睡眠時体動の計測とその特徴抽出
- ・ AAT閉眼時の α 波中心周波数とAACの相関推移

鍛錬

- ・ 他動揺動運動の運動効果の特徴明確化
- ・ 歩行運動が自律神経活動に与える影響
- ・ 他動揺動運動時の目標物の相違による運動効果の差異

休息

- ・ 心電図RR間隔のローレンツプロットを用いた副交感神経活動の簡易推定法の開発
- ・ 接触振動圧刺激が心身の生理・心理機能に及ぼす影響
- ・ 心拍のゆらぎ信号を用いた音刺激による生理的影響の評価
- ・ 心電図RR間隔のローレンツプロットによる副交感神経活動の定量化検討
- ・ 照度の差異による認知判断作業中の生理・心理・行動の変化及びその関係